

子どもたちの健康管理や熱中症予防について

福岡市立福浜小学校
校長 執行 利雄

平素より、本校の教育活動へのご理解ならびにご協力をいただき、ありがとうございます。全日登校が始まり、子どもたちは学校での生活に対して意欲的に取り組んでおります。

さて、6月に入った頃から気温が上昇するとともに、先週から梅雨入りし、子どもたちの体調管理にはより一層気をつけていかなければならない時期になって参りました。本校におきましても、子どもたちの健康管理に対して十分に対策を講じているところですが、先週、熱中症になったお子様もおられました。

そこで、本校における熱中症対策について職員で再度見直しを行い、さらなる徹底を図って参りたいと思います。今後の学校での取組につきまして、保護者の皆様にもお知らせいたします。ご家庭でもご協力いただきたいことがありますので、ぜひご一読いただきますよう、お願いいたします。



1 学校での取組

- 健康観察を入念に行います。
 - ・ 登校時に「健康チェック表」に記入されたご家庭での検温結果や体調に関する記述をもとにして、お子様の健康状態を把握します。
 - ※ ご家庭で体温を記入されていない場合やチェック表を忘れている場合は、職員室にて検温を行っております。
 - ・ 朝の会で、子ども一人一人の顔を見ながら入念に健康観察を行います。
 - ・ 体調が優れない子を中心に、細やかに体調の変化を見ていきます。
 - ・ 帰りの会でも健康観察を行い、状況によっては下校させるかどうかをご家庭に相談いたします。
- 喉が渇く前に少しずつ水分を補給できるように指導していきます。
 - ・ 水筒は、常時机の横にかけておくようにします。
 - ・ 授業の間の休憩時間に水分補給の声かけをするだけでなく、授業時間内にも水分補給の時間を設定し、こまめに水分を補給するように指導します。
- 登校後に頭痛や発熱などの体の変調があり、熱中症の疑いがある場合、すぐに保護者の方にご連絡いたします。
 - ・ 保健室では、まず体表冷却と経口補水を行うとともに、体温測定や問診等を行い、容態の把握を行います。
 - ・ 保護者の方と相談して、対応を決めていきますが、症状によってはすぐにお迎えをお願いする場合があります。
- 子どもたちの在校中は、1時間おきに暑さ指数(WBGT)の測定を行います。
 - ・ 測定結果を職員室黒板に掲示して情報共有します。
 - ・ 「警戒(暑さ指数25~28℃)」の場合には、子どもたちの体調や活動場所の状況を加味しながら、活動の可否を検討します。
 - ・ 「嚴重警戒(暑さ指数28~31℃)」「危険(暑さ指数31℃)」の場合には、激しい運動を伴う学習や屋外での活動を中止します。

- 空調機器を活用して、適切な温度調整を行うとともに、教室内2カ所の窓を開け、授業中も常時空気の入れ換えを行っている状態にして、密閉状態を避けるようにします。
- マスクの着用については、新しい学校生活様式にもとづいて基本的に着用させますが、熱中症予防の観点から、授業中も適宜マスクを外して深呼吸をさせるなどします。また、体育の学習の際には着用の希望があった時や見学をする時以外は外すように指導します。十分なソーシャルディスタンスが確保できる屋外での活動の際は、マスクを外すように指導します。
- 屋外での活動の際は、天気が曇りであっても、また活動に参加しない見学の子であっても帽子を被らせます。

【参考資料】

国立成育医療研究センターでは、子どもの熱中症予防に関して喉が渇く前の水分・塩分の補給を推奨されています。高温・運動時の水分補給については、もともと脱水がない状態であれば、9～12歳では100ml～250mlを20分毎、思春期では1時間で1～1.5Lの経口補水が目安であるとしています。また、補給するのは、電解質などが含まれたイオン飲料が望ましいとされています。



2 保護者の皆様へのお願い

- 水筒の中に入れる飲み物については、熱中症予防の観点から、水やお茶に限らず、イオン飲料（スポーツドリンク）等でも構いません。ただし、学校医や学校薬剤師の方にお話をお伺いしたところ、以下の点に十分留意するように指導をいただきましたので、お伝えいたします。
 - ・ 水筒に入れる飲み物は、冷やしすぎないようにしてください。
 - ・ 水筒の形状について学校から指定することはありません。ご家庭でお選びいただいて構いません。
 - ※ ただし、東京都健康安全研究センターによると、スポーツドリンクを銅製の水筒に入れると、中毒を起こす恐れがあるそうなので、お気をつけください。
- 毎朝のご家庭での体温測定と健康チェックを必ず行っていただきますよう、お願いいたします。
 - ・ 「健康チェック表」への体温測定結果や体調に関する記入等を必ずしていただきますようお願いいたします。
 - ・ 「健康チェック表」に記入できないことでお子様の体調に関して心配なことがある場合は、連絡帳などへの記入もしくは電話にてご連絡ください。
 - ・ 長きにわたる休校期間の影響で、子どもたちの基礎体力の低下や気候の変化への適応のし辛さが心配されます。ご家庭では十分な睡眠をとることや栄養を摂ることに关してご配慮いただきますようお願いいたします。

環境省と厚生労働省が連名で「令和2年度の熱中症予防行動」についての情報を公開しています。その中でも、日頃からの健康管理の大切さが述べられています。「高齢者、子ども、障がい者の方々には熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。」ともあります。

学校と家庭で連携しながら子どもたちの健康管理を行っていきたくて思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

